

1997 10月
(平成9年)



No. 338

佐井村 村民憲章

1. 学ぶ意欲をもち、知性と良識のあふれる村をつくります。
1. 健康と安全を心がけ、明るく楽しい村をつくります。
1. 勤労を喜び、力を合わせて豊かな村をつくります。
1. 自然を守り、人を愛し、心やさしい村をつくります。
1. 心身ともに健全な子の育つ、暖かい家庭と村をつくります。

広報さかい

編集と発行/〒039-47 青森県下北郡佐井村大字佐井字糠森20 佐井村役場企画調整課 ☎0175(38)2111

準備万端！

さて今年のさけ漁は？



夢と希望に満ちた青年を乗せて 潮風にのった青年の船

伊藤輝貴

第七回「青森県青年の船」が九月一日から十二日間にわたり実施されました。今回の日程は、

日	行事日程
1	出航式 船長招待パーティー
2	講義、船長講話
3	韓国ソウル市内視察 日韓友好青年交歓会
4	韓国ソウル市内視察
5	洋上慰霊祭、講話、 洋上運動会、団長招待パーティー
6	中国北京市内視察
7	中国北京市内自主研修、 日中友好青年交歓会
8	中国北京市郊外視察
9、10、11	講義、ブロック別ディスカッション、 青年の船フェスティバル、 さよならパーティー
12	帰港式

でした。

それでは、今回参加された伊藤輝貴さんに十二日間の中で印象に残った出来事を振り返ってもらいます。

どうぞ：

九月一日(月)

三回の事前研修を終えた団員三五一名を乗せて十五時三十分、青森港堤埠頭を後にしました。はじめて日本を離れる私にとっては、とても感慨深いものがありました。その夜は船長招待パーティーが行われ、これからの前途を願い夜遅くまで杯を交わし合いました。

明日から頑張るゾ！

九月三日(水)

三日目の朝、外を見ると日本にはない一風変わった釜山の街が見えました。入国手続きを終え、はじめて踏みしめる外国の地。自分もこれからは国際人？釜山からは特急列車に乗りソウルへ向かい、景福宮・国立中央博物館を見学しました。その夜は、楽しみにしていたソウル市内の青年との交歓会がありました。いろいろ話しをしている中で感じたのは、
「自分たちの間には国境はないんだ」ということでした。翌日は、

北朝鮮との国境付近にある統一展望台に行き、何ともいえない緊張感を味わいました。早く両国が統一されればと切に願いました。



九月五日(金)

午前中、洋上における戦死者や海難事故による死者の冥福を祈り洋上慰霊祭が行われました。午後からは各組の団結力を競い、洋上運動会を行いました。中でも楽しかったのは応援合戦でした。自分も生まれてはじめてメイクをして応援に参加しました。きれいな顔に仕上がればと思い、メイク前は入念にヒゲを剃りました。左の写真を見てください。さて、私はどこでしょう？



九月六日(土)

いよいよ今回、一番楽しみになっていた中国への上陸。何といっても中国と言えば、万里の長城。そこを歩くのが私の夢でした。とてつもないスケールの大きさ、それを築いた秦の始皇帝の権力や中国の国民の計り知れないパワーをそこに感じました。二一世紀は中国の時代と言われるのが理解できるような気がします。

その夜は北京市内の青年との交歓会があり、
「お互い国は違うけど、心を一つにして平和な世界を築いていこう」と約束して中国での研修を終え、青森へむかいました。



九月十一日(木)

この船で知り合えた仲間との生活も残すところあと二日。



残り二日ともあって、研修内容も仕上げに入りました。今日は、今回の活動の成果を発表する青年の船フェスティバルが行われ、いろんな考え方の人がいることを改めて感じさせられ、勉強させられました。夜は今回、最後の行事「さよならパーティー」がありました。この船に参加しなければ生涯知り合うことの出来なかつたかも知れない仲間たち……本当に別れるのは辛かったです。ずーっと一緒にいれば、と何回思ったことか。下船した後も各地で青年活動などで再会することを約束し、今回の研修を終えました。最後に、この「青年の船」で得た貴重な体験や知識を、今後の自分や地域の中で生かしていきたいと思いました。

わいどの広場



修学旅行 佐井中学校

新幹線に乗り東京に行きました。後楽園遊園地で遊んだ後東京ドームで巨人対阪神の野球観戦をしました。

次の日、各グループで自主研修し、その後東京タワーや、劇団四季のミュージカル「美女と野獣」を観賞。やっぱり本物はすごいなと感動しました。

三日目は、国会議事堂、皇居、浅草を見学し、東京デイズニードです。

おみやげも、楽しい思い出もいっぱい夜行列車に乗りました。



防波堤の大壁画

今年も全国から来た美術学生、五グループ三十名が防波堤キャンパスに壁画を制作しました。

学生たちは、ケビンやスイミングハウスに泊まり自転車で佐井漁港まで通い、暗くなるまで頑張って絵を完成させました。村の人たちから、すいか、アイスなどの差し入れもありすっかり佐井が気に入った様子でした。

また来年も来ますと真っ黒に日焼けして帰って行きました。



いもほり保育所

収穫を味わう
晴れわたった秋空の下いもほりをしました。

バケツを手に、元気に畑へ出発だ。

いものつるを力いっぱい引くつると、大きなデカイモ、かわいいいちびイモが顔を出した。みんな大喜びで、どろんこになりながら、バケツいっぱいにして保育所に戻って来た。

おやつ時間は、とれたてのじゃがいもを、おいしいおいしいと何個もおかわりして食べました。



ゲートボール大会

老人の生きがいと健康増進を目的に九月十一日山村広場で、老人クラブゲートボール大会、郵便局長杯争奪ゲートボール大会が行われました。

開会にあたり佐井郵便局長から「あまり無理をせず、のびのびとプレーしてください。」と挨拶がありました。

村内から六チームが出場、日頃の練習の成果を大いに発揮しました。

一位 磯谷白寿会
二位 寿会A
三位 福浦ぬいどうA

教育だより

第52回 青森県民体育大会

八月二十三、二十四日の二日間、八戸市を会場に開催されました。

佐井村からは五競技に参加し、結果は次のとおりでした。

準決勝

佐井 0-3 田舎館

(*三位)

◎陸上競技

(四位以下記録なし)

・男子百メートルA

六位 長島幸雄

・男子二百メートルA

三位 伊藤輝貴

24秒3

・男子砲丸投げA

二位 小笠原昭彦

10m95cm

・男子砲丸投げC

四位 竹内修

・女子砲丸投げ

四位 中村久美

(男女総合五位 男子三位)

◎ゲートボール

決勝トーナメント

準々決勝

佐井 8-14 柏

(*五位)

◎バスケットボール

一回戦

佐井 36-77 西目屋

◎ソフトテニス

一回戦

佐井 0-3 天間林

・男子四百メートル

二位 伊藤輝貴

55秒0

・男子八百メートルリレーA

四位 長島幸雄

中村正美

石戸貴広

伊藤輝貴

・男子走幅跳A

三位 長島幸雄

5m91cm

・男子砲丸投げA

一位 田名部直仁

10m88cm

・男子砲丸投げB

二位 小笠原昭彦

10m95cm



佐井村を歩こう!!

第1回佐井村ウォークラリー大会(5kmコース)

日時 平成9年10月12日(日)

午前9時受付開始

午前10時スタート

集合 佐井小学校グラウンド

主催 佐井村レクリエーションサークル

後援 むつ下北地区レクリエーション協会

佐井村教育委員会

協力 佐井村交通安全母の会

参加費 1チーム(3~5名)1,000円
(保険料が含まれます)

申込み・問い合わせ

佐井村レクリエーションサークル

千葉 ☎(38)2310

ウォークラリーとは?

- ・コース図(当日配布)にもとづいてチームで歩きます。
- ・途中、チェックポイントで出された課題を解きます。
- ・「時間得点」と「課題得点」の合計点で順位を決めます。
- ・年齢・性別は問いません。

少年スポーツクラブ紹介

会員14名で活動中!! サッカークラブ「FC佐井」

FC佐井は保育所から小学3年生までの児童が佐井小学校グラウンドで土曜日・日曜日に活動しているサッカークラブです。

8月7日、FC佐井は結成2年目にして初遠征を行いました。対戦相手はむつ市まさかりFCサッカースポーツ少年団。試合は残念ながら負けましたが大勢の父母の応援のもとファイトあるプレーを展開しました。

FC佐井では小学3年生までの人でサッカーをしたい人、体を動かしてみたい人を募集しています。

詳しくは ☎(38)2310 千葉まで



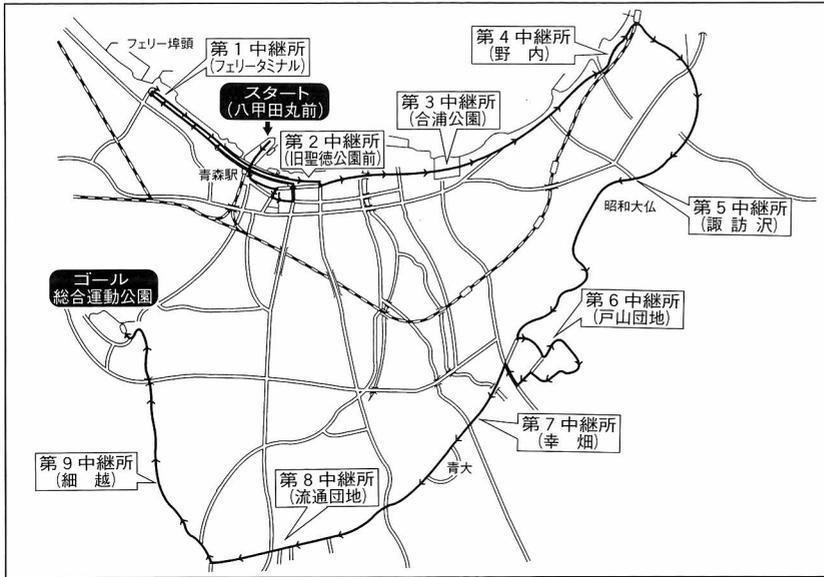
第5回県民駅伝大会

～来年こそは頑張ります～

「健脚でつなげ郷土の和と心」をスローガンに第五回県民駅伝大会が十五日、青森市を舞台に開催されました。

佐井村はここ数年、選手の健闘もむなしく、最下位という不名誉な成績に終わっており、「今年こそは！」と望んだ大会でしたが、残念ながら今年も最下位に終わってしまいました。選手たちは「来年こそは！」と心の中で誓っていました。選手の皆さん、お疲れ様でした。

第5回青森県民駅伝競走大会コース図



— 出場した選手の皆さん —

区間	区間距離	選手名 (年齢)	勤務先・学校名
第1区	5.495 km	平井 丈士 (38)	牛滝中学校
第2区	3.200 km	金井 伸行 (14)	福浦中学校 3年
第3区	2.900 km	山口 美雪 (14)	佐井中学校 3年
第4区	4.000 km	伊藤 輝貴 (26)	佐井消防分署
第5区	5.300 km	東出 隆広 (23)	佐井村役場
第6区	5.400 km	正村 光成 (16)	大間高校 1年
第7区	3.700 km	鹿島 淳子 (13)	佐井中学校 2年
第8区	5.200 km	柳谷 利彦 (36)	福浦中学校
第9区	3.200 km	藤田 隆 (42)	佐井村役場
第10区	3.800 km	菊池 晃一 (13)	佐井中学校 2年



川目地区 一気に消防力強化!

◎小型動力ポンプ付積載車配置

今年、四月に結成された第九分団に念願の小型動力ポンプ付積載車（集中操作盤付全自動型、四輪駆動車）一台が配置された。

去る、八月八日村長室で葛西助役から横浜消防団長に配置辞令が交付され、その後、川目地区生活改善センター前で地域住民が見守る中、横浜消防団長から上山勉分団長に伝達されました。

引き続き、消防分署署員からポンプの操作指導を受け、放水訓練を実施し、今後とも訓練を積み重ね川目地区を火災から守ることを誓い合いました。

◎小型動力ポンプ交付

八月二十一日青森県消防学校で日本消防協会徳田正明会長が来青し、北海道・東北ブロックの消防団体に防災用車両等資器材の交付式が行われました。

当村からは、川目婦人消防協力隊の長年にわたる活動が評価され、D-1級軽可搬式小型動力ポンプ一台が交付されました。

当日は、東出村長、横浜消防団長、荒川隊長、竹内消防隊長が出席しました。交付式終了後、村長から

荒川隊長に、「防災用車両等を十分活用し、第九分団と二人三脚で、災害から地域住民を守ってほしい」との激励がありました。



赤い羽根共同募金運動と協力を!!



こんにちは!
社会福祉協議会 です
 (第二十二号)

今年も十月一日から十二月三十一日まで全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まります。

今年、これまでの戸別募金、職域募金、学校募金に加え「テレホンカード募金」を実施します。これはみなさんにテレホンカードを購入してもらいその代金の一部が募金されるものです。

奉仕員がみなさんのご家庭を訪問した際には、ご協力をお願いいたします。また、昨年度の募金の使いみち、テレホンカードの販売方法については別紙のチラシをご覧ください。

あたたかいご寄付

ありがとうございます

(平成九年四月～九月末)

- 石戸良一様 三〇、〇〇〇円
- 山本美吉様 二〇、〇〇〇円
- 加藤秀夫様 一、〇〇〇円
- 木部文夫様 二〇、〇〇〇円
- 宮野正治様 二、〇〇〇円
- 日赤奉仕連合同様 三、〇〇〇円
- 母子寡婦福祉会様
- おしほり、タオール百枚

皆様からいただきましたご寄付は、福祉サービスの充実のために役立てたいと考えております。

ありがとうございます。



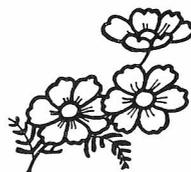
テレホンカード

第6回 子供体験教室開催

去る九月四日、県のボランティア推進校に指定されている佐井中学校一、二年生を対象に体験教室が開催されました。あすなろ交流室で障害のある人の立場になって考える車椅子・手話体験。核家族化が進み老人とふれあう機会の少ないまま成長していく子供たちのために山村広場で世代交流ふれあい体験を行いました。



今回の体験では、障害のある人もない人も老人も子供も何ら変わらず一緒に地域で共に生きる為に人間として大切な事を学んだいい一日でした。



●手話教室(障害体験)
 むつ下北ろうあ協会、橋本きよ氏が耳と口が不自由な自分の生活の様子を手話通訳を通じて話してくれました。実際に耳と口の不自由な方を目の前にその人の身ぶり手ぶりで話す生活の様子は大変興味深く子供たちの心に熱く残りました。

また、一人一人自分の名前や挨拶などを手話で習いました。お話をいただいた橋本氏へ拍手を送りたいが聞こえない。そこで習いたての手話で拍手を送ると橋本氏も手話で「ありがとう」と答えてくれました。

●老人交流ゲートボール(ふれあい体験)

老人の方々からゲートボールのルールやステッキの持ち方を習い交流ゲートボールを行いました。簡単だと思っていたがなかなか智慧と技術のあるものだと言っていました。望みの眼で見つめていました。中には熱心さのあまり大声で指示された子供たちもいたようです。他人に無関心な風潮の世の中、近所のおじいさんや他人に怒鳴られて覚えたり教えられたりするのも大切なことでありずっと忘れないものです。

保健婦 だより



〓ご協力ありがとうございました〓
〓うぐいしました〓

九月には、全村の四十歳から七十歳の方に「食生活実態調査」のアンケートが行われました。みなさんには、アンケートの記入にご協力していただき、本当にありがとうございました。この結果は来年の春ころに、お知らせしたいと思います。

むつ保健所
佐井村役場住民福祉課

今回は、そのアンケートの配布・回収に協力していただいた「保健協力員」のみなさを紹介します。

当村には35名の保健協力員の方がいます。みなさんほどのくらい保健協力員の活動を知っていますか。健診の申し込みのことでしようか。それとも、保健福祉大会の健康劇でしようか。みなさんが目にしてる活動の場面は、ほんの一部分。それだけでなく、住民と行政のパイプ役として、みなさんの健康づくりのため保健衛生事業に協力しています。これまでも健診を勧めることで村の受診率が上がったたり、相談に応じたり、支援の必要な方の情報を提供したりと、重要な役割を果たしています。

行政側の一方的な活動だけでは、各地区の状況にあわな保健活動になつてしまします。地区で生活し特性を把握している協力員の協力があるからこそ、私たちも活動していくことができ、住民のみなさんの健康もつくられていきます。

住民のみなさん、これからも保健協力員をよろしくお願います。

保健協力員名簿

地区名	氏名	地区名	氏名	地区名	氏名	地区名	氏名	
古	中道 住吉陽子	原田	佐藤 のり子	磯谷	横浜 志保子	大	仲町 松谷三枝	
	黒岩 鈴木恵子		加藤 秀子		田中 さき		浜町 島野桂子	
	谷町 中村和子		萬谷 良子	長後	滝本 貞		新町	藤田 いし子
	浜町 竹内玲子		宮田 美枝子		大石 桂子			奥本 陽子
佐	大町 山本隆子	川目	加藤 娣子	福浦	山本 よし	佐	浦町 津田幸子	
	新町 佐賀恭子		工藤 昌子		内藤 みね		川向 島野房子	
井	緑町 蒔田日出美	矢越	濱野 榮子	牛滝	竹内 祥子	井	台場 田名部愛子	
			萬谷 真紀子		川畑 まさ子		大畑 聖子	糠森 東出優子
	瀬戸原町 金澤弘子		舘脇 きみえ					
	工場町 紀伊愛子							



横浜 祥太くん
(磯谷)



須藤 深太くん
(古佐井)

二歳六ヶ月児
歯科検診
むし歯
ゼロ

“ヤアーコーリヤ” 宮例祭 特集



誇り高き伝統を胸に・・・

'97 旗本森八幡



青森県交通安全母の会連合会 むつ・下北ブロック研修会

交母だより



佐井村
交通安全母の会



青森県民交通安全の日の九月一日、アルサスしおさいホールで青森県交通安全母の会連合会「むつ・下北ブロック研修会」が、「ゆとりと思いやりの交通社会をめざして」をテーマに開催されました。むつ・下北郡内から会員約百十名が参加しました。

青森県交通安全母の会連合会長間宮安子あいさつ、来賓祝辞のあと、大間警察署員と佐井村の会員による寸劇では、変装したり人形を使ったりし会場をわかせました。保育所の園児による「ピッピッ体操」も大好評でした。佐井村交通安全母の会は、反射材を身につけてのビューティフルサンデードダンスを踊り反射材の効果などをアピールしました。

昼食後、アトラクションで、大間警察署の山田交通課長がバイクのトライアル、シートベルトコンビンサーによる衝撃度体験を経験させました。その後各市町村の母の会活動発表と意見交換、次期開催地大間町の母の会々長のあいさつで全日程を終了しました。

「交通安全は家庭から」をモットーにこれからも県内母の会々員は注意と連帯を強めることでしょう。

夜間外出 するとき



※ 反射材をお求めの方は、母の会役員に連絡下さい。

反射材での 夜間パレード

夜間の事故防止と反射材の効用を呼びかけるため、八月二十七日午後七時、消防分署前から古佐井東出商店まで佐井駐在所のパトカーを先導に、母の会々員が反射材を付けて夜間パレードを行いました。反射材の付いた物としては、

- ★帽子
 - ★ライトジャンパー
 - ★トレーナー
 - ★交通安全と書かれたタスキ
 - ★ホワイト・ピンク・オレンジ色で手首に付けるバンド
 - ★ハート型・ウサギ型・クローバー型のキーホルダー
 - ★イエロー・ブルー・二種類のセフティーバック
- などがありました。

その他に母の会で作った、「反射材をつけようネ!」と書かれたタレ幕を持って先頭パトカーのスピーカーでパレードを呼びかけ、ふれあい号で反射材を照らし歩きました。

夜間、出歩く人が反射材を付けていれば、ドライバーも気付き事故防止になるのでないでしょうか。そんなことを思いながらパレードは無事終了しました。

駐在所だより

TEL 38-2218



キノコ採りの 遭難なくそう

昨年のキノコ採りの遭難は九件九人となっています。遭難の原因別をみると

- 道迷い 六人
- 軽傷一人、無事五人
- 滑・転落 一人(重傷)
- 病気 一人(死亡)
- 転倒 一人(軽傷)

となっており、キノコ採りに夢中になり迷うケースが多くなっています。



薄暮時の 「早め点灯」

日没の時間も早まり、県内では歩行者や自転車通行者などの交通事故が多く発生しています。早めにライトを点灯し、安全運転を励行しましょう。

事件・事故

(九月十日現在)

★八月十二日夕方、中道地区の国道三三八号で左折中の乗用車に後続車が追突する事故発生、ケガなし。

★八月十四日夜、アルサス駐車場で乗用車と自転車との衝突事故発生、足部骨折の重傷。

★八月十六日午後、牛滝地区縫道石の国道三三八号で乗用車がガードレールに衝突する事故発生、ケガなし。

●八月十四日、牛滝地区の海上で、密漁警戒中の監視団が不審者数名に暴行される傷害事件が発生。現在、捜査中。

●八月十六日、矢越漁港内であわび密漁事犯発生、検挙。

本官雑感

昔から、「戸締まり用心・火の用心」という言葉を耳にしますが、「うちには泥棒入ねして」などと言って戸締まりしない家も少なからずあるようです。

万一に備え、盗難などの被害に遭わないよう戸締まり用心を心掛けてはいかがい……。

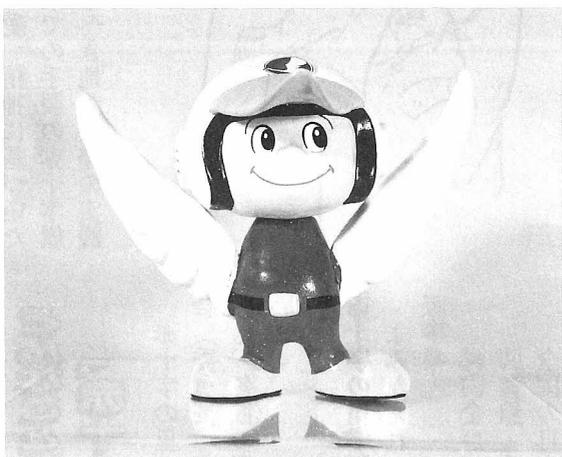


大間地区
少年防犯
弁論大会

このたび、大間中学校体育館で、大間地区連合防犯協会主催の中学生防犯弁論大会が開催され、将来を担う少年たちの熱弁が繰り広げられました。

結果は次のとおりです。
三位 磯谷中一年 横浜幸栄
努力賞
佐井中二年 宮野 聖子
牛滝中二年 竹内 信子
福浦中三年 金井 伸行
佐井中三年 石戸 秀行
磯谷中二年 横浜かおり
牛滝中二年 竹内かおり

青森県警察シンボลมスコット誕生 アピーくん



青森(Aomori)と警察(Police)の英語頭文字をとり、呼びやすく、親しみやすく、県民に愛されるようにという意味で「アピーくん」に決まりました。多数の応募ありがとうございました。

過激派のテロ、ゲリラの根絶にご協力を!



過激派は、その時々々の時局問題を捉え、爆弾闘争を中心としたテロ、ゲリラを繰り返しており、日常生活にひそかに入り込み、秘密アジトでテロ、ゲリラの準備を行っています。不審情報がありましたら、通報をお願いします。

あなたも一緒に考えてみませんか？

～ あなたの声を行政に ～



日露戦争の時、剛太郎によって作られた手製の赤十字旗



人にやさしく
ともに生きる社会をめざそう！

先月号から、村で現在取り組んでいる政策情報を村民のみなさんに提供し、それに対する意見を広く求めて、今後の行政運営に反映させていくことにしました。今月は「赤十字の里づくり」を考えてみます。

赤十字の旗ひるがえる里

なぜ「赤十字の里」？

「赤十字の里づくり」についての提言」（平成七年七月村長提言）

満足できる生活

社会は大きく変動していますが、「誰しも恵まれた環境で満足できる生活を送りたい」との共通の願望があります。

村おこし

しかし、現況は都市と地方に格差が生じ、地方は過疎化に悩みながら地域おこしに取り組んでいます。

歴史・文化・風土

私たちの村も例外ではありませんが、地域振興を考えるとき、地域に残されている歴史、文化、風土を考えなければなりません。

先人の労苦と情熱

今の佐井村があるのは夢と希望をもって築きあげた先人の労苦と情熱があったからです。

博愛精神

私たちの村には国際愛に生き、人類愛を実践した三上剛太郎翁の遺徳があります。そ

れは「博愛」精神に基づいた日露戦争での手製の赤十字旗であり、へき地診療等の実践です。



村創り

物質文明に片寄ることなく、村民が助け合いの精神をもち、一致団結して村創りに専念しましょう。

赤十字の里づくり

そして現在と未来へ向けての村創りのために「赤十字の里づくり」キーワードは

「心のなかに赤十字の旗を

ひるがえし、

人にやさしく共に生きる

社会をめざそう！」

赤十字の里づくり

赤十字の里づくり検討委員会（委員長 葛西 崇）を設置し、各種の事業を実施しています。

赤十字の里学習推進事業

「よみがえれ 北の輝き」出版事業
村内全戸へ配布、県内の図書館・公民館へ配布、全国の日赤支部へ配布、その他希望者への配布



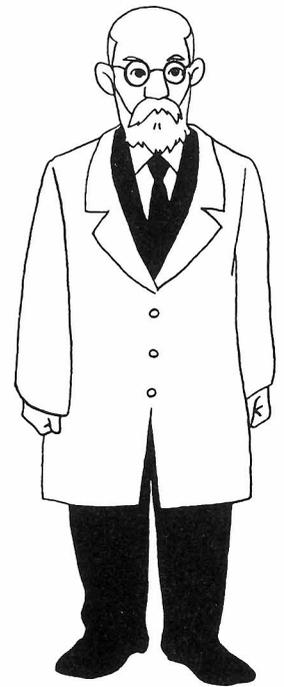
「三上剛太郎物語アニメーションビデオ」制作事業
平成十年二月末日

完成予定





赤十字活動普及事業
 「赤十字の里づくり」推進大会
 よみがえれ 北の輝き出版記念事業として実施
 「赤十字の里PR」事業
 役場庁舎前へけん垂幕、大間町との境界付近へ看板設置



「救急法」講習会
 磯谷地区で実施
 「救急法講習会用備品等」購入
 止血用モデル、三角巾など



赤十字活動支援事業
 「水上安全法」講習会への派遣
 「災害救助備品等」購入
 長靴、ヤッケ、バケツなど
 「ボランティア活動用備品」購入
 ボランティア活動用備品
 車イス 各集会施設へ配備



赤十字の里国際交流事業
 「青少年赤十字国際交流」派遣事業
 平成八年度から中学生、指導者をインドネシアへ派遣

どうなるの「赤十字の里」

基本理念
 「村民みんなが幸せになれるよう博愛精神の高揚と文化の薫り高く、いきいきとした住みよい村を創造する」
 ことを基本理念とします。

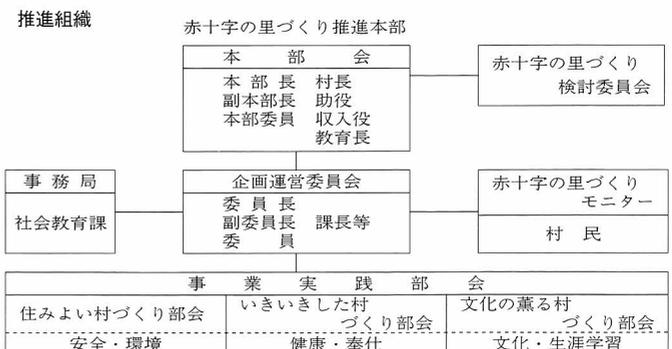
行政の取組み

ほのほの交流事業（ひとり暮らしの老人支援）、赤十字ボランティア活動支援事業（青少年赤十字活動支援、日赤奉仕団活動支援）、「やさしいまちづくり」の一環として高齢者・障害者の配慮した村営住宅の建築、その他の公共施設（道路等を含む）も同様の考え方で進めていきます。

赤十字の里づくり

推進本部設置

「基本理解を具体化することを目指す」
 「基本理解を具体化することを目指す」に、村長を本部長とする推進本部を設置し、全庁体制で事業を企画・推進します



行政だけでは実現不可能

「基本理念を実現させるためには、地域における助け合い、人と人とのネットワークづくりが必要です。そのためには村民ひとりひとりの理解と協力が不可欠です」

赤十字の里づくりにあった村民の皆さんのご意見をお寄せください。葉書、封書、電話でも結構です。
 担当：教育委員会

社会教育課
 ☎ 4506

お知らせコーナー

行政への苦情・要望

お気軽にご相談を

十月十二日から十八日まで「秋の行政相談週間」です。毎日の生活の中で、役所の行っている仕事についての苦情・要望などはありませんか。

行政相談員が「無料」で「秘密」を守り解決に努めますから安心してご相談下さい。相談は、口頭、電話、手紙いずれの方法でも良く匿名の取扱も行っています。

行政相談所開設

- 日 時 十月十七日(金) 午後十時から午後二時半
 - 場 所 アルサス 会議室
 - 相談員 大石健次郎(長後)
- ☎ 5422

児童手当制度

お知らせ

児童手当は、児童を養育している人に手当を支給することにより、家庭における生活の安定と、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的としています。

◎児童手当を受給できる方
児童手当は、三歳未満の児童を養育している方に支給されます。

ただし、前年(一月から五月までの月分の手当については前々年)の所得が一定額以上の場合には、所得制度により児童手当は支給されません。

◎児童手当の額

- 第一子(月額) 五千円
- 第二子(月額) 五千円
- 第三子以降(月額) 一万円

◎児童手当の支給

児童手当の支給は、認定請求した日の属する月の翌月から開始され、支給事由の消滅した日の属する月分まで支給されます。

手当は、毎月二月、六月、十月に、それぞれの前月分までが支給されます。

詳しいことは、役場住民福祉課住民係(公務員の方は勤務先)にお問い合わせ下さい。

融資

ご案内

◇地元企業の繁栄を支援する保証制度◇

佐井村では青森県信用保証協会と協調して、事業資金の借入を円滑化するため次の特別保証制度を実施しています。

特別保証制度

項目	④ 簡易小口資金	⑤ 近代化資金
保証金額	七五〇万円以内	二、〇〇〇万円以内
期間	五年以内	七年以内 (播置六ヶ月以内)
貸付利率	年率四・〇〇%以内	年率四・〇〇%以内
保証料	年率〇・八五% (〇・八〇%)	年率〇・八五% (〇・八〇%)

(一)は無担保保証の料率です。

・無担保、無保証人制度も扱っています。この場合の保証料率は〇・六八%と一層引下げた取扱いとなっています。

◎問い合わせ

青森県信用保証協会
むつ支所(☎21204)
役場企画調整課
(☎382111)

児童扶養手当

ご存知ですか

△児童扶養手当▽

何らかの理由により、父と生計を同じくしていない児童を養育している場合または父が心身に障害がある場合に、その児童を養育している母に対して児童扶養手当が支給されます。なお、手当の支給は児童が十八歳に達した年度末まで支給の対象となります。

ただし、児童が施設に入所したり、母・児童が年金、恩給などの公的年金を受けているときは支給されません。(所得制限があります。)

△特別児童扶養手当▽

心身に障害のある二十歳未満の児童を監護する父、母に特別児童扶養手当が支給されます。

ただし、対象児童が施設等に入所している場合は支給されません。

(所得制限があります。)

詳しいことは、役場住民福祉課にご相談ください。



六十歳 定年

法的義務に

法的義務により、平成十年四月一日からは、事業主の定めをする場合には、その定年は六十歳を下回ることができなくなります。これは、既に定年を定めている事業主についても同様です。

また、定年に達したものが継続雇用を希望するときは、六十五歳に達するまで雇用に努めなければなりません。

お問い合わせ
むつ公共職業安定所
☎231331

職業訓練指導員

講習会

この講習は、短期間に指導技法に関する最低必要な知識を習得させ、職業訓練指導員免許を与えようとするものです。

◎日時 平成十年一月十九日 から二十四日まで
午前八時三十分

◎場所 むつ高等技術専門学校 から午後五時まで

◎申込先及び問い合わせ
平成九年十一月二十六日
むつ共同高等職業訓練校

☎238495

温泉ボーリング工事

中間報告

村では、中道地区で温泉開発ボーリングを実施しています。

九月一八日現在、一、四六〇m付近を掘削中です。

調査結果は、十月中旬頃から十一月下旬までにかかる予定です。

第5回 クレジット・サラ金110番

1. 実施日時 平成9年11月1日(土)午前10時～午後4時まで
2. 実施場所 青森市長島三丁目5番16号 青森県司法書士会館2階
3. 受付電話番号 0177-76-8411
4. 相談料 無料
5. 連絡責任者 〒034 青森県十和田市西十二番町11番13号
司法書士 竹ヶ原 克哉
電話 0176-23-3471

奥さまと税

パート収入は、通常、給与所得になります。したがって、パートの年収が一〇三万円以下ですと給与所得控除額(最低六五万円)を差し引いた残額が基礎控除(三八万円)以下となりますので、所得税はかかりませんし、配偶者控除を受けることもできます。

また、内職などの収入は、収入から必要経費を差し引いた残りが事業所得又は雑所得となります。

ただし、家内労働者など、特定の人に対して継続して業務の提供をする人については、必要経費として六五万円(収入金額が限度です)を差し引くことができます。

したがって、収入が内職だけの場合は、パート収入と同様に年収が一〇三万円以下ですと所得税はかかりませんし、配偶者控除を受けることもできます。



原子力発電所先例地視察

研修参加者(一般住民)を募集します。

募集対象者

次の条件を満たしている方に限らせていただきます。

- ・ 満十八歳以上の村民
- ・ 一昨年度以降柏崎刈羽地点への先例地視察に参加されていない方

■募集人員 二十名(先着順)

■申込み方法・期日 「原子力発電所先例地視察研修参加申込書」は、役場企画調整課にあります。必要事項を記入の上、十月十五日までに同課へ提出してください。

■通知方法 視察参加者には、詳細日程等を別途通知します。

■その他

- ・ 村主催の視察研修となりますから、費用は佐井村の条例に基づき支給します。
- ・ 視察研修前に事前説明会を実施します。
- ・ 視察参加者全員にアンケート調査を行います。
- ・ 申込み人数が少ない場合は視察内容、日程等の変更をお願いすることもあります。

現在、大間町へ、電源開発(株)により原子力発電所建設計画が進められています。一昨年八月、従来のATR計画に替えてABWR(改良型沸騰水型軽水炉)へ計画変更されました。当村では、これまでも原子力発電に対する理解を深めていただくため原子力発電所先例地視察を実施してきましたが、計画変更となったABWR計画への理解を深めてもらうため、同型の原子炉を採用している東京電力(株)柏崎刈羽原子力発電所六号機(新潟県)を中心とした視察を引き続き実施したいと考えています。

以上により、左記要領にて先例地視察研修参加者(一般住民)を募集しますから、多くの村民(特に未視察者)の応募をお願いいたします。

■視察先及び視察日程

柏崎刈羽地点(二泊三日)
十一月二十一日(金)
二十三日(日)

■研修内容

発電所概況説明／発電所構内見学／地元周辺施設等見学



満1歳おめでとう!!



西谷真子ちゃん
(靖人・志絵) 大佐井

戸籍の窓口

9月15日現在

◎お誕生おめでとう

五十嵐 秀平 (清晴) 磯谷

◎ご結婚おめでとう

(船越 博史 大佐井
渋谷 美佳 古佐井)

◎おくやみ申し上げます

横濱 たき (かね) 原田
福田 義一 (みゑ) 大佐井

※個人のプライバシーを尊重する意味で、掲載して欲しくない方は届出の際、係に申し出て下さい。

佐井村の人口

8月31日現在

(前月比)

男	1,661	(+ 1)
女	1,679	(+ 2)
計	3,340	(+ 3)
世帯数	1,115	(+ 1)

'97 佐井村ふるさとフェア



昨年まで実施されていた「佐井村産業フェア」と「保健福祉大会」が、今年から合同で実施することになり、名称も「'97佐井村ふるさとフェア」と生まれ変わりました。

当日は、さまざまな催しを用意していますから、お気軽にお立ち寄りください。

1. 開催日時

10月25日 (土) 午前10時から午後4時まで
10月26日 (日) 午前9時から午後4時まで

2. 場所

津軽海峡文化館 (アルサス)

3. 実施内容

- ・農林水産物の展示及び販売
- ・村内商店による販売
- ・姉妹町村等による特産品の販売
- ・保健、福祉の講演及びPR
- ・ニュースポーツ講習会
- ・防災ヘリコプター「しらかみ」による救助訓練
- ・アニメ映写会及び各種ゲーム大会
- ・その他

なお、農林水産物・料理・アイデア工夫展では、出品物を募集します。出品者のみなさんには、記念品を用意していますから、次のとおり申込みしてください。

- ・農林水産物
下北農業協同組合佐井支所、役場農林水産課農林係
- ・料理及び加工品
佐井村漁業協同組合、役場農林水産課水産係
- ・アイデア工夫展
佐井村教育委員会

*出品物には、名札をつけてください。応募資格は、村内に居住する方ならどなたでも申込みできます。また、出品物は原則として返却しませんので、返却を希望する方は、申込みする際にその旨、申し出てください。なお、その他詳しい内容などについては、その都度お問い合わせください。

(問い合わせ先)

企画調整課商工観光係まで